

太陽賞受賞作・木村伊兵衛写真賞受賞作含む、
80年代後半～90年代初頭のカラー3部作。
大山 顕、土田ヒロミ寄稿。

大西みつぐ MITSUGU OHNISHI TOKYO EAST WAVES



本書『TOKYO EAST WAVES』には、木村伊兵衛写真賞作家・大西みつぐ（1952-）の、1980年代後半から1990年代初頭にかけて、東京東部とその近郊の街をスナップした3つのシリーズが収録されています。

第22回太陽賞受賞作「河口の町・江東ゼロメートル地帯84」（1985）は荒川と中川の河口付近を、第18回木村伊兵衛写真賞受賞作「周縁の町から」（1992）では、千葉県北西部から埼玉南部などの東京近郊の都市に足を伸ばし撮影。そして「NEWCOAST」（1995）は、自身が江戸川区臨海町に居住を移した後、東京湾岸を舞台に撮影しています。

いずれも中判カメラ「マキナ670」を使用してカラーのポジフィルムとネガフィルムで撮影されたものです。これらはモノクロームのシリーズ「WONDERLAND」と同時並行して制作された重要な作品群で、写真集として初めて出版されます。

バブル景気という奇妙な時代における市井の人々の生活と振る舞いが、同時代の一員でもあった大西によって、克明に記録されています。

2023年に日本写真協会学芸賞を受賞した写真家・ライターである大山顕氏によるテキスト「“片目の犬”マキナ670」と、同時代を生きた写真家である土門拳賞受賞作家の土田ヒロミ氏によるテキスト「大西みつぐの断腸日記」を収録。

大西みつぐ『TOKYO EAST WAVES』

寄稿：大山顕、土田ヒロミ／デザイン：宮添浩司

サイズ：A4変型（280×200mm）

仕様：PUR並製本・ビニールカバー・144頁

発行日：2024年3月20日／発行所：ふげん社

定価：6,600円（税込）／ISBN：978-4-908955-27-3

“要するに『TOKYO EAST WAVES』は現代の『武蔵野』なのである。

この作品は130年ぶりにビジュアル版としてアップデートされた『武蔵野』だ。”（大山 顕）

“かつての千葉・浦安の工業地帯や住宅地帯の「ケ」を収奪して、

「ハレ」としてのディズニーランド化、遊園地化への急速な状況変貌を

ドキュメントしている。”（土田ヒロミ）



大西みつぐ：1952年東京深川生まれ。1974年東京総合写真専門学校卒業。1985年「河口の町・江東ゼロメートル地帯84」で第22回太陽賞受賞。1993年「遠い夏」、「周縁の町から」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。1993年江戸川区文化奨励賞受賞。2017年日本写真協会賞作家賞受賞。

展覧会情報：大西みつぐ個展「TOKYO EAST WAVES」 2024年3月29日（金）～4月25日（木）、ふげん社

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX：03-3721-1922

TEL：03-6715-6121

mail：info@tsubamebook.com

http://tsubamebook.com

貴店名（番線印）	新刊 ふげん社	https://fugensha.jp https://www.shashin.tokyo/ 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人
ご注文数	大西みつぐ『TOKYO EAST WAVES』	ISBN 978-4-908955-27-3 C0072 定価：6,600円（本体6,000円+税10%）
ご担当： 様		